

1. 件名: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所における核燃料物質使用変更許可申請に係る行政相談
2. 日時: 令和4年6月17日(金)10時30分～11時20分
3. 場所: 原子力規制庁10階南会議室 ※TV会議により実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
細野安全管理調査官、真田安全審査官、高橋安全審査官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所 保安管理部 品質保証課 技術副主幹 他5名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料
・原子力科学研究所 第4研究棟の核燃料物質使用変更許可申請について
・第4研究棟における新規追加装置について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは定刻になりましたので、本日の原子力科学研究所の衛藤第4研究棟のALPS処理水に関する、今後予定されて使用変更許可申請に関する面談を始めたいと思います。よろしくお願いいたします。
0:00:19	私今回ちょっと担当させていただきます原子力規制庁の高橋です。よろしくお願いいたします。
0:00:26	ではいただいた資料に基づきご説明お願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。
0:00:35	はい。
0:00:36	浦原子力機構、奥谷です。市田。
0:00:40	オープンしました資料に基づきまして、第4研究棟の核燃料変更申請についてご説明させていただきます。
0:00:51	それではまず、資料を1ページめくっていただきまして、変更の背景と目的の方からご説明させていただきます。
0:00:58	変更の背景ですが、東京電力福島第1原子力発電所の核種除去設備ALPS。
0:01:06	その処理水について、海洋放出が計画されています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:10	原子力機構の安全研究センターでは、処理水の分析を規制庁の方から依頼されており、定着機構の第理化学研究所、第4研究棟の方で処理水中の核種。
0:01:22	資料各部下記に書いております13核種について分析を予定しております。
0:01:29	今回の目的ですが、処理水海洋放出の安全性確認のため、処理水中の核種濃度を測定する予定です。
0:01:37	処理水中に存在する核種のうち、安全研究センターでは、代表的な核種について第4研究棟の分析装置を用いた分析を予定しております。
0:01:47	ただし、処理水中の核種は低濃度で存在していることから、そのうち3核種塩素36別-55、1079、
0:01:56	こちらについては、既存の装置の分析が困難であることから、これらの3核種、高精度で分析するための早期について核燃料物な仕様とかを取得するものです。
0:02:07	今回装置を設置します第4研究棟について、簡単にご説明いたします。
0:02:12	第4研究棟を学年業物と、放射性同位元素を用いた研究及び分析業務を目的とした施設です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:20	施設の特徴としましては、4階建ての建屋、施設全体が管理区域となっており、昨年入口の使用施設、放射性同位元素の使用施設として、多目的や研究に対応しているものです。
0:02:36	1ページに進みまして、本文の変更概要についてご説明させていただきます。
0:02:42	まず、使用の目的及び膀胱の変更です。
0:02:46	使用の目的、6-1、Eという番号ですが、こちら、今回処理水を含む1F汚染物、その使用について、常に評価を、PL目的になります。
0:02:58	こちらの目的では、今回、測定を行う安全研究センターの方で、1F汚染物等を、
0:03:05	特定、すでに行っている使用の目的となります。
0:03:08	その取扱設備としまして
0:03:11	下記の分析装置で活動予定です。
0:03:14	印加する装置としましては、データ1000スペックメーター、ゲルマニウム半導体検出器、予定しております。
0:03:21	もう一つ、お送りしました、第4研究棟における新規追加送付についてという資料をも用いまして、この想定概要について、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:31	ご説明させていただきます。
0:03:35	装置の概要の資料。
0:03:38	1 ページ目の方から、使用の目的 6-1、エーベ
0:03:42	データでスペクトルメーカーとして、ベーター。
0:03:48	それで記載しております。2 ページ目の方に、この装置の概要として写真をつけております。県関谷柿木一色で構成されている承知となっております。
0:03:58	1 ポツの商品の仕様のところに、これら医師の宗飯野。
0:04:02	文法としまして、約 840、明 670 掛ける 1300 人と、寸法を記載しております。
0:04:10	続いて核燃料物の取り扱いを、こちら、予定しております。資料に応じて、
0:04:16	この下表の値設定しております。
0:04:19	続いて、閉じ込めの機能ですが、本装置、フード内において試料容器に封入または焼きつけにより、水間に固着させることで、放射性物資の閉じ込めを確保した上で、想定的主要室に挿入して、測定を行うものです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:35	続きますして、火災による損傷の防止としまして、本装置可能なフェリー 燃性難燃性の材料で構成するものとして、主な材料、金属の予定となっ ております。
0:04:48	この装置の概要ですが、本装置でビデオのベースアップ事業の分析を病 院実施することができる、バックグラウンドの β 点スペクトルメーター となっております。
0:04:58	今回のALPS処理水中の β 線放出核種、
0:05:02	主な核種としましては塩素 36 対 79、この濃度分析等を行うこととなっ ております。
0:05:10	次に、
0:05:12	下のページで3ページの方から、ゲルマニウム半導体検出器の概要を示 しております。
0:05:18	4ページの方に、こちらも補足の写真つけております。
0:05:21	遮へい体となった資料室の下部に、検出器を設置した装置となっており ます。
0:05:29	長期の使用として、寸法は700×700L、約1400人。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:35	核燃料物の取り扱い量としましてはこちらも予定した資料に応じまして、各、この表の値を設定しております。
0:05:44	閉じ込めの機能としまして、本装置では、フード内において試料容器に封入することで、
0:05:49	放射性物の取り込みを確保し、早期の収容所に挿入して測定を行うものです。
0:05:55	火災による損傷の防止としましては、本装置、可能な限り不燃性波その材料により構成することとし、主な材料、器具、面整としております。
0:06:05	これらの装置の概要ですが、本装置、約3基分から3MeVまでのL/Dを測定可能なガンマ線計画になっており、
0:06:13	特に低エネルギーの領域において高い分解能を有する装置です。
0:06:17	こちら、ALPS処理水中の盤万点放出核種というものは対象核種としました別の55を想定しております。ちなみに濃度分析等を行うものです。
0:06:28	想定の詳細につきましては以上になります。
0:06:32	変更申請の概要資料に戻させていただきます。
0:06:36	運行表の概要資料、2ポツの核燃料地の使用施設の位置構造及び設備、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:42	についてご説明します。こちら、使用施設の位置、分析装置の設置場所である 205、5 室、
0:06:49	この追加を予定しております。
0:06:54	次のページ、進みまして、
0:06:57	7-2 値を一つの構造において、今回追加します。2050 号室に第 4 研究建屋におきまして、壁の仕様の明確化を行うものです。
0:07:09	こちらは表のようですね、パフェ仕様が書いた表があるんですが、その設計仕様の中に、
0:07:15	一つの実情を踏まえた壁の仕様、労政技師塗装仕上げの文言を追加します。
0:07:21	次に、7-3、使用施設の設備。
0:07:24	そちらに今回追加するベータ線スペックメーター、ゲルマニウム半導体検出器、その使用に関する番号を追加する予定です。
0:07:34	次のページ、積ませていただきまして、3、
0:07:38	使用の記録に係る使用室及び使用設備の確認要望書の取り扱い量、
0:07:45	4 等の変更許可申請書につきましては、
0:07:48	使用室、各機器の取り扱いを示した表がついております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:53	今回装置を追加する第使用の目録に関しましては、第1-6表として記載があります。
0:08:00	この中に今回追加する使用室、205、5室、それと取扱設備、
0:08:06	β 線スペクトルメーター、ゲルマニウム半導体、
0:08:09	その国吉の取扱量を追加いたします。
0:08:15	今回この超勤取扱量等、新たに設けるものですが、
0:08:20	施設としての年間予定使用料については変更を予定しておりません。あくまでもその取扱量の範囲の中で、各商品割り振るものとしております。
0:08:32	続きまして、下のページ6ページ。
0:08:36	4ポツで配置図等の変更。
0:08:39	こちら、運動の中に入っております。ピアノ改造等について今回の
0:08:45	時の追加仕様書の追加を踏まえ変更を行うものです。
0:08:49	(1) としまして、第3-5図、第4研究棟内の実験の配置図。
0:08:54	こちらに⑤、英語の追加を行うものです。
0:08:58	ぶりで(2)で、第3-6カッコ水、こちら、使用貯蔵及び廃棄の場所へ4棟の二階を示した配置となっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:07	この 205、5 オオウチの位置に、使用の場所の追加を行うものです。
0:09:12	断トツで、(3) で、第 4-7 図に⑤P ボイス入ってる。
0:09:17	こちらの図にですね、今回っていうパターンといたします。205、5 室を追加いたしましてその配置図の中に、
0:09:25	β線接触めいた元ゲルマニウム半導体検出器の追加を行うものです。
0:09:32	(4) 第 6-4 次
0:09:34	東吸排気系統図、沖縄に今回追加するに⑤、豪州に関する情報を追加します。
0:09:40	この重要なんですが、
0:09:42	このみ 0505 室、過去に核燃料物質を使用していた部屋となっております、
0:09:50	以前、確認業者の使用予定がなくなった際、一時使用の場所から外していたものです。
0:09:56	今回新たに追加することを踏まえまして、その落とした際に、追加しておりました (2) 核燃料物を使用した部屋、それを示す破線、
0:10:05	それを 2050 号室の上から削除するものです。
0:10:11	資料次のページに進みまして、今回の変更に対する、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:15	基準に対する適合性についてご説明させていただきます。
0:10:19	まず、取り組みの機能に関しまして、
0:10:22	放射性物質の閉じ込め、
0:10:24	こちらに追加する設備に関する記載、追加する予定です。
0:10:28	記載内容としましては、 β 線スペクトルメーターにつきまして、核燃料物分試料をフード内で容器に封入またはWEB版の受け付けした後、資料1に挿入後分析を行うため、作業環境中に放射性物の漏えいはないとしております。
0:10:44	Web2m半導体検出器につきましては、
0:10:47	核燃料物としての試料をフード内に容器で運営し、
0:10:51	資料1に挿入後、分析を行うため、作業環境中に放射性物の漏えいはないとしております。
0:10:58	抜きまして、放射性物質の漏えいの拡大防止対策。
0:11:02	こちらの使用施設に追加する設備に係る許可の際に、
0:11:07	下記に書いてます下線部の対を追加しまして、10に対する適合性を見アップする米です。
0:11:14	記載する内容ですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:18	既許可の中に、使用施設に追加する設備機器から、仮に漏えいした場合に板野拡大防止対策を講じるとして書いてある記載機のうち、片括弧 1、
0:11:28	設備機器が設置されている室内の壁、床その他弁護士おっしゃる恐れのある部分は、除染性能より技師ライン等により計画に仕上げ、
0:11:38	という文言で、店舗を予定しております。
0:11:45	資料、次のページ、あと予定で8ページの5につきまして、
0:11:50	遮へいに対する適合性をご説明いたします。
0:11:54	まず、使用一つに起因する線量です。
0:11:57	こちら床の計算方法に基づきまして、今回追加する取り扱い都築様含めた使用人全体、
0:12:05	それに起因する実効線量について社員調査を行っております。
0:12:09	返済計算方法としましては、菊田の方々でして、兄スタンフォードを用いた計算となっており、
0:12:16	円減少一つの足を使用済み電線があるもん同士、
0:12:20	スペント協会、
0:12:23	この関係、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:25	野球場モデル近似、
0:12:27	次のページに、計算結果。
0:12:29	示しております。
0:12:31	これが業務に立ち入る場所をとしましては、
0:12:34	5.12 ページの -1 ミリシーベルトパー週、この時の評価 1、既設の 320 BC 防止の風土となっております。
0:12:43	上期協会、こちらについては、7.34 億円の話。一条。
0:12:48	東海市につきましては、今までに 10457 の風土となっております。この 計算結果立法線量が最大となる評価 1、1 回作業ともに、
0:12:58	値変更はなく、許可の変更はないものです。
0:13:02	参考、参考としまして、この最大となる評価益に対します追加する装置 からの機を示しております。
0:13:10	β 線スペクトルメーター、比留間実夢半導体検出器、主にここに記載し ている通り、
0:13:16	A I I 団は桁が落ちる、評価結果となっております、
0:13:20	分かれた切り上げる際に、その中に包含され、赤字の変更はないもので した。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:27	続きます、
0:13:29	2 ポツ総合評価についてご説明いたします。
0:13:33	奥田の評価の計算方法に基づき、評価を行っております。
0:13:37	追加する取扱設備を含めた全体の実効線量作業をいたしております。
0:13:42	計算方法としましては、総合評価、
0:13:45	使用施設、貯蔵施設及び廃棄物すべての金融を考慮した日本整備を計算 しております。
0:13:52	今回追加する一つについては、
0:13:55	中央1区分に熱線量と同様の計算方法を行っております。
0:14:01	総合評価の評価点につきましては、代表研究となって、日本車両最大と なる地点について評価を行っております。
0:14:09	次のページに、総合評価の結果、記載しております。
0:14:14	こちら人が常時立ち入る場所、 5.2×10^{-1} ミリシーベルトパー週、評価 1 は、既存の 320 B C 5 の部分。
0:14:23	管理強化については、7.6 ページのまず一行ミリシーベルトパー3 図、
0:14:29	評価 1、1 万人、104 号室のプールとなっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:33	こちらの計算結果も、実効性量が最大となる評価 1、1 コースの値ともに 1 とかの値から変更はなく、建設の変更は発生していません。
0:14:44	こちらも三方に最大となる境界値、立法手段に対する
0:14:49	追加する取扱設備からの寄与を記載しております。
0:14:53	こちら評価点が、使用施設の人数線量等、同じところになりましたので、1 日当たり、先ほどの仕様に滑る線量の方の影響と同様の値となっております。
0:15:06	実際の最大点に対して、A I I 段低い値となっております。
0:15:14	次のページに、
0:15:16	そちらに今回追加する取扱設備機器の実効線量につきまして、H a t c h 装置、反対で計算した結果、記載しております。
0:15:26	3 については、使用施設に対する線量の計算方法と同様に行っております。
0:15:31	結果としましては、 β 線ステップメーターとか常時立ち入る場所で、 1.22×10^{-7} 対 1 乗ミリシーベルトパー週、
0:15:39	管理区域総会では 9.1×10^{-7} 人を A B C D でパー産地、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:45	ゲルマニウム半導体検出器につきましては、一本棒なプレビューのマイナス4乗。
0:15:50	コミュニティ評価につきましては3.1と600tのマイナス4乗となり、先ほどの最大評価点より低い値となっております。
0:16:00	最後のページになりますが、火災等による損傷の防止に関する適合性です。
0:16:06	使用施設に追加する設備、火災防護、
0:16:10	それを火災発災発生防止対策としまして追加する取扱設備に係る記載を、秋野様にいたしております。
0:16:21	内容としましては、β線スペクトルメーターは可能な限り明示して、または難燃性の材料による校正し、
0:16:28	主な材料は金属保温性であるとしております。
0:16:32	江草新野半導体検出器ましても、同様の記載としております。
0:16:37	今回の変更内容につきましては、以上になります。
0:16:42	はい。規制庁高橋です。ご説明ありがとうございました。
0:16:46	そしたらちょっとこちらから何点かご質問させていただきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:54	今回、ALPS処理水を受け入れて分析をするというのが目的で、 β 線スペクトルメーターとフィールマニング半導体検出器、この
0:17:05	この二つの設備を新規に追加するということと、衛藤機器を設置する205Aという部屋を主要施設として追加するというのがメインの
0:17:17	変更点かなと認識しております。えーとですねちょっと期初からの変更時、変更箇所と、
0:17:28	そこちょっとそこら辺確認をまずしていきたいんですけども、使用の目的及び方法のところについてまずちょっとご質問します。
0:17:38	今回二つの設備は追加するっていうことをわかったんですが、この取り扱い方法を既許可の方に、目的番号6、資料の目的の6のところ、
0:17:51	具体的な取り扱い方法の大きさがあるんですが、その記載内容に変更があるのかどうかという点を教えていただいてもよろしいでしょうか。
0:18:06	はい、原子力機構、黒線です。
0:18:08	ご質問がありました。使用目的6の1の取り扱い方法。
0:18:13	今回の取り扱いにつきまして、
0:18:16	今の記載の中で読めることから、変更は予定しておりません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:20	どっかの大仲のですね、
0:18:22	内容物及び地方制度というふうに、福祉等の資料に対し、フード内の前処理や外堀を行った後、測定装置について計上するという、
0:18:32	取り扱いの中で実施する予定で、
0:18:36	はい、ありがとうございます原子力規制庁タカハシです。今回、測定をする前に、前処理等をされるということで、具体的にはいや、金属の焼きつけ、
0:18:50	もうちょっと想定されているってということなんですが、まず、フードで容器資料を容器に封入するということでその先はフード内で行うということなんですが、
0:19:03	このフードっていうのは、どの部屋に設置されているフードでしょうか。
0:19:11	原子力機構黒線です。
0:19:13	主要の目的に6-1の中に、取り扱い機として持っております。
0:19:19	2-3A B防止のフードについて、取り扱いを行う予定です。
0:19:25	原子力規制庁タカハシですありがとうございます。土岐局の新居丸さん基質のフードを使うということで、わかりました。あと、その金属版に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	焼きつけをするってということが書かれてあるんですが、この金属場の焼き付けも同じように 203 A B
0:19:45	のフード内で行うということでしょうか。
0:19:51	はい、現職機構黒線です。
0:19:53	その通りです。どう風土の中で、調査を行います。
0:19:58	原子力規制庁タカハシですありがとうございます。この金属場の焼き付けなんですが、ホットプレートか何かを使われるのでしょうか。
0:20:09	はい、原子力機構黒線です。藤浪で、今お話のありましたように、プレートを用いてやっを行う予定で、
0:20:18	原子力規制庁タカハシですありがとうございます。
0:20:21	冒頭わかりました
0:20:24	前処理は 203 A B のフード内ですべて行くと、そのフードの中で試料を直接容器に封入したり、もしくは金属場に焼きつけをするといったそういった作業をした後に、容器に、
0:20:38	封入されたものもしくはその金属はそのものを、205 A 室に持って行ってそこで測定をすると、そういった流れでよろしいでしょうか。
0:20:52	原色機構黒線です。はい。その通り予定しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:56	ちょっと参考までに教えた原子力規制庁タカハシです。参考までに教えていただきたいんですが、部屋、
0:21:03	部屋と部屋の移動があるってということで、その際、例えば資料であれば容器に封入した状態で持って行くので閉じ込められた状態で 205-205 A号室に持って行くのかと思うんですが、
0:21:17	その金属番や焼きつけたものっていうのは、こういった状況で、富井丸防衛号室に持ち込まれるご予定でしょうか。
0:21:28	原子力機構、奥谷です。
0:21:30	矢口結果資料等はですね。
0:21:32	プラスチックの料金というようなもの、そういったものをですね閉じ込めた上で、隣の病院、
0:21:38	そちらの方に、
0:21:39	持って行って、取り扱う予定です。
0:21:42	原子力規制庁タカハシです。わかりましたありがとうございます。
0:21:56	規制庁の嵯峨です。
0:21:59	ちょっと、
0:22:00	案件が案件だけにうちも上げて家庭で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:06	ちょっとそもそも論みたいなところを説明していかないといけないんです。
0:22:10	ちょっと許可の話も含めてちょっと聞か申し訳ないんですけど、
0:22:15	そもそもこの処理水を、
0:22:18	昨年の許可でやらないといけないっていうのは何でなんでしたっけ。
0:22:26	現職事項を、
0:22:29	はい。こちら、最初にですね、この位置関係の資料を取り扱う際に、
0:22:35	その処理水がですね、
0:22:39	現職発電所内の瓦れき等、そういったものを含めて1F 汚染物という枠をとりまして、その中でやっぱりということを、
0:22:48	最初に相良さんいただきました。うん。今回、この中で取り扱いを予定しているものです。
0:22:55	なので、私この申請の内容には全く異存がないんですけど、
0:23:00	こういうことですかね
0:23:04	1F 汚染物、特にこの処理水は、
0:23:08	核燃料物質がおそらく含んでいないんだけど、
0:23:12	含んでいるかもしれないから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:15	一応その放射性同位元素の使用許可も取っても登録しているし、
0:23:21	まず R I の許可で登録していいかわかんないですけど、
0:23:24	R I の許可上でも登録しているし、
0:23:28	核燃の許可上でも、処理水をエントリーしたってそういうことですか ね。
0:23:37	原子力機構、古井です。
0:23:39	この 1 号線物に関しましては、
0:23:42	R I の許可ではなくあくまでも発言の方のところの中で、取り扱いをち よっと疑問になります。
0:23:48	そういうことなんですか。
0:23:51	だから
0:23:54	ちょっと私が何を言いたいかっていうところ、13 核種の中に核燃が入っ てないじゃないですか。
0:24:00	なんだけどその R I 上は、もちろんこの、
0:24:04	使う 2 施設っていうのは、
0:24:08	R I の許可を持っていて、
0:24:11	R I の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:13	核種の放射能の範囲内だから使います。
0:24:18	核燃は含んでいないんだけど、
0:24:24	何なんだろうか、万が一隔年が組んでるかもしれないので、
0:24:29	隔年としてもエントリーしたってそう、そういうロジックなんですか ね。
0:24:35	それとも何か処理水に。
0:24:37	核燃料物が含んでいないんだけど、
0:24:41	核燃料物質の使用許可としてやるのか。
0:24:45	それとも確認が全く含んでないんだったら、
0:24:49	隔年は空振りで、R Iの許可としてやるのかっていうのはどうなってる ですかね。
0:25:01	原子力機構、独占です。
0:25:03	はい、泉課長。あくまでも昨年を防げる可能性のある資料としまして、
0:25:09	そういった書類含めまして、移転保全物として核燃料物質の他の枠の中 で取り扱っているものです。
0:25:17	ということ。なるほど。
0:25:19	どうぞ続けてください。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:22	失礼しました。使用済み燃料等でも、ミッションとかですね、一つできたファクト含んで、使用済み燃料として取り上げてるものと同じようにですね、
0:25:32	今回の1ページ、各燃料で汚染されてるものの中に含まれているといった、各種
0:25:38	アップも含めまして、あくまでも事業としての啓発隊の枠の中で、どうしても
0:25:45	わかります。
0:25:46	なんで、あれですよこちらとしては
0:25:49	過去の背景からすると、1F汚染物を使いたいという話があって、
0:25:54	その一部汚染物には、もちろんR Iも含めば核燃も含んでいる可能性があるものです。
0:26:02	従って、
0:26:03	か。
0:26:05	隔年としては1F汚染物。
0:26:08	を使いまして許可を取っております。
0:26:12	ということなのかなR I側は特にそのR Iの許可量が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:19	R Iとは関係ないんですかね
0:26:22	ただ、その
0:26:24	今回の1F汚染物の分析っていうのはもう核燃側で全部やるっていう、
0:26:30	核燃料物も含んでるかもしれないけど、その中には当然その、
0:26:35	何だろう、R Iも含んでるかもしれないんだけどそれはその
0:26:39	隔年としてやってR Iとしてやってというわけではなくて、核燃側で、 一本化して、汚染物はやるっていう整理にしてるんですけど。
0:27:16	はい、原子力機構黒線です。
0:27:18	今回取り扱うものは別に、
0:27:21	今までの確認用物ぐらいのもので、昨年度汚染されたものとし て、
0:27:27	取り扱うというのが前提となっています。
0:27:31	何かですよ。要は、
0:27:33	となるともう理解としては、一応汚染物は、各年に汚染されたものを、 核燃料でまあ、ひょっとしたらNE全くないかもしれないけど、
0:27:44	隔年で汚染されたものという整理で、一応生物っていうのは確定の許可 の中でやりますと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:50	ということです、各前の許可の中でやって、対象としては、
0:27:55	各年の許可取ってんだけど、確認はほぼ、
0:27:59	検出されるかされないかぐらいの量で、他の勝氏が、
0:28:03	支配的であるけどっていうか核燃側でやってるってことですね、各すべてはそそう理解しましたけど、
0:28:13	はい、その通りです。ですよ。
0:28:16	だからR1の許可どうなってんだったら言えよこれ、一部汚染物っていうのは核燃側でやるって整理ですかと。
0:28:22	確認で汚染されたものですからってそそう。
0:28:26	説明していけばいいですかね。
0:28:28	はい。つもりがあります。
0:28:32	社員。
0:28:35	ちょっと私が聞くのもあれなんだけど、
0:28:40	一応汚染物の許可を取ったのはいつなんでしたっけ。
0:28:46	随分前。
0:28:52	原子力研究所長タカハシですが、去年の年末とかでしょうか。
0:28:57	違いましたでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:05	現職事項黒線です。新藤君に取得させていただいても、
0:29:09	Bの方でして、
0:29:10	汚染物はもっと前に取得してるものです。
0:29:13	ちょっとお待ちいただき、
0:29:33	うん。
0:29:47	ん。
0:29:58	保安管理部品質、
0:30:01	どうぞ、原子力機構の伊井椎野です。先ほどの質問に関してはちょっと回答させてわかりましたじゃちょっと会議の最後ぐらいちょっと。
0:30:12	教えてもらえますか。
0:30:15	ちょっとねもう、
0:30:20	それ処理水を、
0:30:24	当店かちょっと規制庁カラカラかわかんないんだけど
0:30:28	委託を受けて分析するじゃないですか。
0:30:32	結局使う分析装置は
0:30:37	この2個以外は何があるんでしたっけ。
0:30:44	はい。現法の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:48	百瀬久保木の1、
0:30:52	あ、ちょっともうちょっと声をでかくしちゃったら、マイクが切れてるかもしれない。
0:30:58	また、
0:31:00	失礼しました。はい。
0:31:03	現職事項黒線です。
0:31:05	予定しておりますのが、先ほどの庄野元木6-1の中にあります、IC P
0:31:11	こちらも使用を予定しております。
0:31:14	俺いないんですね。
0:31:16	4、第4研究棟につきましては、各研究の中で共同で使える使用の目的、8というところがありまして、
0:31:25	こん中にあります。
0:31:27	液体シンチレーション親、現場の検出器、
0:31:30	そういったものも支援しております。
0:31:34	なるほど。
0:31:38	先ほど203、AB号室の方で処理を行うと言いましたが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:43	この規定、既存の
0:31:45	設備、資料の 8 の方、使用するときには、その消耗品 8 の、
0:31:51	フードにおいても、を使用することが考えられております。
0:31:56	わかりました。
0:31:58	なのでちょっと申請受け付けたらもう 1 回ちょっと簡単な概要を説明してもらいたいと思う、思うんですけど。
0:32:05	基本これ
0:32:07	既許可の範囲内で、済ませればよかったんだけど、許可の範囲内で済ませれないものかってそれは具体的に何か何かというところに 2 施設です。
0:32:17	2、二期ですっていうこと。
0:32:20	だと思んですけど、
0:32:23	一応、既許可で何をを使うのかっていう説明もちょっといやいただきたいなというような
0:32:31	多核種除去設備の処理水を分析することになりました。
0:32:36	13 核種、核燃料物質汚染されたものとして、すでに許可を取った処理水の分析において、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:44	13 隠しを図らないといけないんだけど、
0:32:47	それについて、さっきちょっと高橋から言いましたけどな、どっかの部 屋のフードを使うとか、
0:32:53	あとこれ以外にもすでにエントリーされている i c p マスと φ 大シンチ レーションとかを使います。
0:33:01	ただ足りなかったものが二つありまして、この二つを追加するっていう このちょっと全体の流れが、
0:33:08	わかるようにしてもらいたいので、ちょっとそういう資料は準備しとい てもらいたいなと思います。
0:33:15	それは大丈夫です。
0:33:17	はい、現職事項黒線です。
0:33:19	はい。今、承知いたしました。省略いたします。はい。
0:33:25	ちょっともう 1 点なんですけど、
0:33:29	その処理水、処理水を、
0:33:33	測った実績はあるんですか。
0:33:43	現職事項黒線です。それで、清西畑竹下というのはまだありません。な るほど

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:55	どうぞ。規制庁高橋です。すみません。今の件に関してちょっとお尋ねしたいんですけども、実際東電からそのALPS処理水を受け入れるときは、東電の方である程度線量とかを測った上で、
0:34:09	一応受け入れると、そういったふうになっているのでしょうか。
0:34:16	そうです。はい。どのようなものが、どのような場で来るかというのは、部長会ができませんので、その情報とともに、
0:34:25	規制庁高橋です。ありがとうございます。今日の資料の5ページ目の方に、今回追加するか核燃料物質の種類と数量、
0:34:36	記載いただいて空き缶の範囲なんだけども、205A号室で取り扱う核燃料物質の種類と数量を書き添えてありますが、これは一応東電の方からもらう量。
0:34:49	大体これぐらいかなってこれでその中に大体これから含まれてるのかなっていう想定で、一応この数量が書かれてあるってそういうことでしょうか。
0:35:02	結構黒線です。はい。処理水みたいなですね、もうほぼないものとなってると思うので、実際はかなりそういうところ辺りになってると思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:13	もうすごく、今後それ以外のものを作ったりとか想定されますので、
0:35:17	そういった意味で、柴野長谷部柊哉、白水部門が開業放射エネルギーが設定されてるものになります。
0:35:26	規制庁高橋です。ありがとうございます。ALPS処理水はそもそも確認そんなないっていう前提で、ただ許可の範囲内で、
0:35:36	掛けると数量とかをとりあえず変えて今回整理されているというふうに理解いたしました。
0:35:42	ありがとうございます。
0:35:45	ちょっとまだあんまり、
0:35:48	発注者である東電と海士町調整はされてないと思うんだけど、
0:35:54	具体的に、
0:35:56	何の水を分析するんですかね。
0:36:00	何ていうかな、ある意味、あれ別処理水なんだけど、
0:36:05	いろんなところでサンプリングしてるんじゃないかと思っていて、特にそのあんまり決まってないんですかね、まだ。
0:36:13	具体的にどこの、水を、
0:36:18	うん等出しますっていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:21	特にまだ決まっておらず、とりあえず処理水で許可を取って、それからその処理について許可をとれば、処理性を分析できるから、当社が適宜決めて、
0:36:33	機構に発注するということですかね。
0:36:36	いろんな担当課で来さ
0:36:38	何ていうかな。
0:36:44	S A R R Yとかありとかいろんな処理水のタンクがあると思うんだけど、どこの水。
0:36:51	背いよいよ海洋放出するところの水なのか。
0:36:57	とかそういうのは決まっていますか。
0:37:02	電子エクスペローラー黒線です。
0:37:04	すいません。今のところまだそこまでの情報はこちら把握しておりませんので、
0:37:09	先ほど作るという、その中にその辺も情報がわかれば、盛り込みたいと思います。もしわかればですねその具体的な結果という
0:37:20	おそらく予想するに、許可を取ってから具体的な、
0:37:25	計画とかを実際に事務的に集めると思うので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:28	どこを出すっていうのは何か決まってないような気がするんだけど も、
0:37:34	もし何か具体的なものがあれば、
0:37:38	要はその
0:37:39	何て言うのかな。
0:37:42	ちょっと全体の流れを理解しておかないといけないと思って説明すると さっきも言ったんだけど
0:37:48	何の許可の設備で使うとか、
0:37:51	チーサン学習答弁から入ることになったんだけど、東電でちょっと 先高橋も言いましたけど、
0:37:58	事前に何か分析して、
0:38:01	あなたにあげるのはこれぐらいのものでっていうのを提示された上 で、受入れると思うんだけど、それはどこの水で、
0:38:09	機構の中に入ったらどこの設備を使って、
0:38:14	どの分析をするのか。
0:38:17	今回新たにやるのは、見に来たのでそれ説明し切って、してもらってね それでいいかって言うんだけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:25	ていうところでそれで最後にその処理水をどうするんですか
0:38:30	機構の廃棄物としてせるのか、分析が終わったら当然に返すとかってのは何か決まってるんですか。
0:38:40	原子力機構、奥さんです。
0:38:42	余った、何も承知していないような書類につきましては、
0:38:49	1Fの方に変革する予定です。
0:38:52	分析に使用して製造が終わったような分析廃液につきましては、復興の中で承認をする予定となっております。なるほど、わかりました。
0:39:02	それでちょっと全体の流れですね、この受け入れて受け入れる前に何がされて、受け入れて、受け入れた時に何が行われて、
0:39:12	終わった後はどうするんですかって一部の、もう廃棄物として、この中で処理するものがあれば1Fに返すものもあります。
0:39:19	ていうようなのが、ちょっとフローとして、
0:39:22	申請された後の概要説明資料にはちょっと
0:39:28	決まってる範囲に不確定なものは不確定ですっていうのを、
0:39:31	明確にしてもらえればいいと思ってるんで、ちょっとそういった資料をちょっと作ってもらいたいなと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:38	よろしいですか。
0:39:42	奥谷です。承知しました。
0:39:46	しゃべって。
0:39:49	ちょっと細かいんだけど、
0:39:52	ちょっと現場を見せてもらったほうがいいかもしれないんだけど、
0:39:55	7 ページ目で、
0:40:01	β 線スペクトルメーターで、
0:40:05	容器ふうにはまたは金属版に焼きつけした後っていう話があるんだけど、
0:40:12	このもう1個の資料の2 ページ目を見る等、
0:40:17	これはこういうこと
0:40:20	この資料を見ると、
0:40:22	焼きつけたものを、
0:40:26	容器に入れるってということなんでしたっけ。
0:40:32	黒線です。
0:40:34	容器に封入したもの、または焼きつけしたものになります。こちらの
0:40:40	なるほど工事の方で進めさせていただきましたのは、容器に封入した場 合の例として、示させていただいたものになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:47	これは容器に封入したものなんだっけ。
0:40:52	だからこのスペクトルメーターっていうのは、
0:40:56	容器に入れて測るっていうこと、容器で北井なんですけど液体容器入れたもの。
0:41:04	で、
0:41:05	差し込んで測るっていうこともできるし、
0:41:10	金属場に焼きつけて測るっていうこともできる。
0:41:13	そういうことですか。
0:41:18	はい。容器に入れたもの、または薬漬けの両方を使用できるものでして、今回、この
0:41:24	概要図の方で示してる例の資料になりますが、この青いマークって出していただきましたので、これがちょっと資料のを設けたものになりました、
0:41:35	もし、また吸着剤等にですね、見越したもの。
0:41:39	そういったものを容器の中に閉じ込めて測定するものになります。
0:41:45	なるほど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:47	すいません規制庁タカハシですが、金属版に焼きつけた場合は、金属版そのものをこのスペクトルメーターの資料室に入れます。
0:41:58	そういうことでよろしいですか。
0:42:04	はい。
0:42:05	この概要図を示しております。一番右側にある金属製の、
0:42:10	プレートのような、お皿のようなのですね。
0:42:13	こういったものに薬つけた資料を載せまして、それで策定することになります。
0:42:19	この2ページ目の図面の
0:42:23	右に載っている種、容器の中に金属版を入れて、
0:42:30	ふたを负担するんですかね負担せずに入れる。
0:42:35	はい。薬師寺の場合は、役所のもので下の方されてると考えておりますので、特に津川を用いません。
0:42:44	藤。
0:42:47	きちんとタカハシです。
0:42:49	今回、この閉じ込めについては、容器に入っている場合は、容器でしっかり封入して入れますということで閉じ込めを担保されていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:59	金属に焼きつけたものについては、焼きつけてその固体状になっているからそれをもって、閉じ込めは担保しているっていうそういうお考えスパね。
0:43:14	黒線です。はい。その通りです。そのような考えで、しております。わかりました。規制庁タカハシで、それプラス資料室。
0:43:24	しっかりは閉じ込めるってそういうことでしょうか。
0:43:30	測定中はその市町村、
0:43:38	お話あった通りです。
0:43:42	規制庁たたいてすみません今ちょっと画面の方がフリーズして音声も途切れてしまったのですが、すみせんもう一度ご発言をお願いしてもよろしいでしょうか。
0:43:54	はい。原子力機構、瀬口。
0:43:57	はい。準備した資料策定中は、仕様書の中に、見込めた状態で、資料中に挿入した状態で測定を行うということで、今お話のあった通りの取り扱いとなっております。
0:44:08	はい。市長高委員さんありがとうございます。
0:44:13	これちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:17	ちょっといろんな人に説明しなきゃいけないかもしれないから聞きたいんですけど。
0:44:22	ちょっと測定のテクニックの話かもしれないですけど、
0:44:25	容器に封入するときはどういうケースで金属版に開け付けるときはどういうケースなんですか。
0:44:32	感度で決まってるんですか例えばその、
0:44:35	金属、
0:44:37	一般に焼きつけた方が感度としては高くて、
0:44:40	容器容器に封入したもので測定したんだけど、ちょっといいデータが取れなかったなど。
0:44:47	そういう時は金属版に焼き付けるとかそういう切り換えをするのか。
0:44:51	何なのか。
0:44:52	だからどっち、どういうときには容器でどういうときには、
0:44:57	焼き付けるだとかってというのは、何か決まってるんですか。
0:45:07	現職黒線です。
0:45:09	原則的には今お話があった通りの考え方と、こう考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:15	封入してしまいますとどうしてもいっぺん今回出てしまいますので、その分ファンドが落ちてしまいますので、
0:45:21	谷津の方が感度が高く測定できるものです。
0:45:25	なるほど。
0:45:27	わかりました。
0:45:29	あ、そう。
0:45:38	規制庁高橋です。今回、使用施設として追加される 205 忘失のことでちょっとお伺いしたいんですが、こちらの部屋は以前核燃料物質の週の深尾板谷で、
0:45:53	エントリーを過去に削除したんだけども、今回また復活させるっていうことだったと思うんですね。その過去に核燃料物質使用していたっていうことなんですが、こういった形で核燃料物質を使用していた部屋というのを教えていただいてもよろしいでしょうか。
0:46:16	はい、原子力機構黒線です。
0:46:19	この室内では、大藤組を確保した状態の、を営業部に伝えまして、汎用的な測定装置、
0:46:26	取り扱って

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:28	など行っていたものです。
0:46:32	規制庁タカハシですありがとうございますと過去は密封状態の核燃料物質を測定していたと、そういうことでよろしいですかね。
0:46:44	密封原料というわけではないんですけども閉じ込めを確保した状態で、国内の物質を取り扱っていたものです。
0:46:51	規制庁高橋です。閉じ込めを確保した状態で測定をされてたということで何か設備とかってここは設置されていたんでしょうか。
0:47:05	建植広告線です。
0:47:07	あくまでも簡単な汎用機っていう幼鳥で使った調査のみを行っていたようになります。
0:47:15	規制庁高橋です。特にフードとかそういうものを設置していたわけではなくってあくまでも簡易的な測定のみをやっていた。
0:47:25	閉じ込めもまた担保されていた状態だったと。そういうことですかね。
0:47:33	原子力機構黒線です。はい。その通りです。
0:47:37	成長タカハシですありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:40	で、今回床の部屋を使用施設として再度エントリーするってこと で、排気系統図にも 205 号室をまた復活させるということだと思っ てますが、今回 205 号室実施する作業ってというのは、
0:47:56	今回も閉じ込めが確保された状態での作業なのかなとは思っ てますが、 部屋としてもともと排気が繋がっていたのでそこをハイペース内に復活 させると。
0:48:09	そういう認識でいいですか、それでよろしいでしょうか。
0:48:16	過去に使っていましたが吸排気、そちらの状態を
0:48:21	点線で囲ったところに各部署していたものを外して、化させるというも のになります。
0:48:26	規制庁高橋です。ありがとうございました。
0:48:35	ちょっと 10 ページ目でちょっと、
0:48:38	既許可の話を知りたいんですけど。
0:48:43	この総合評価。
0:48:45	のお話は、
0:48:48	あれですかね

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:50	使用施設、貯蔵施設保管廃棄施設のすべての金融を考慮したっていうのは、
0:48:56	その
0:48:57	使用施設はここいっぱいあるわけです。点在してるんだけど、
0:49:01	それを別にすべて合算してるというわけでは決してなくて、
0:49:06	使用施設の中で、最も
0:49:09	チャンピオンなもの。
0:49:11	冬どっかのフードを、
0:49:13	使用施設とチャンピオンですと。
0:49:15	貯蔵施設はドッカーがチャンピオンで保管廃棄施設がどっか1個がチャンピオンっていうのを決めて、それを合算したっていうんですか。
0:49:27	黒線です。総合評価するときには当たりますは、改めて、使用ちょうど配筋、それぞれにすべて線源配置しましてその中で、影響を踏まえた最大のあるところ、サーベイした上で、
0:49:39	最大評価で決定しております。
0:49:41	その結果として、
0:49:43	まず、取り扱ってる使用施設に起因するところと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:46	最大評価点が同じになったものです。
0:49:50	従って今のあれですよ
0:49:53	再変更許可する時にはもう 1 回ちゃんと精査するんだけど、
0:49:58	要はその
0:50:00	し、
0:50:01	端的に言うとは使用施設
0:50:04	総合評価に用いる使用施設は、1 個の点線源ですよ。
0:50:13	そういうわけではない。そういうわけではない。そういう、すべて改めて宣言配置しまして、新たな追加した機器への影響、また、その地域から、その他の設備への影響をすべて確認した上で、最大となるところを確認しております。
0:50:31	となるとこれはあれなんですか
0:50:34	今回仁木も、
0:50:36	追加されると、当然に機器もその
0:50:41	線量があるもんだから、
0:50:43	総合評価上は足されちゃうってことなんですか。
0:50:49	原子力機構黒線です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:50	はい。その通りです。先ほどの値の新しいNPの影響も合算した議題となっております。数字が変わらないのは、影響が小さいため、左の中に、その総上昇分が項番されるためです。
0:51:08	なるほど。
0:51:12	だからこの第4研究棟の線量評価っていうの機器を足せば、
0:51:16	当然、
0:51:18	合算がされるんだけど、
0:51:20	何ていうかな、もうオーダーとしては、もう国、
0:51:23	許可に書いてる数字を変更しないといけないような線量ではないから、
0:51:31	変更がされてないだけで、
0:51:35	一応全部合算するっていう整理なんですね。
0:51:41	最大評価点に対する影響をすべて合算した値となっております。
0:51:47	ありました。
0:51:56	すいません規制庁高橋です。先ほどの話に戻ってしまって恐縮なんですが、前処理の話でその金属番号の焼き付けなんですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:07	金属側に焼きつけたものがバーッと空中に浮いたりとかあったりしないのかっていうのがちょっと懸念されるんですが、その辺は一応す。もし作業される方がマスクをつけるとか、
0:52:21	そういった対策をされるのでしょうか。
0:52:27	鉛直機構黒線です。
0:52:30	焼きつけたものを基本的に試算しない状態になりますので、その辺りにつきましては、今までのケアした議席もあるものです。
0:52:39	ですので、
0:52:41	薬漬け仕様書、下地を着実に回すとしているというわけではありませ
	ん。
0:52:48	規制庁高橋ですご説明ありがとうございます。衛藤加古も同様の作業は
	経験があって、江藤焼きつけたものはしっかり焼きついていて空気中に
0:53:00	浮遊したりするようなことはないというそういうことですね。
0:53:08	はい、その通りです。
0:53:10	規制庁高橋です。わかりました。ありがとうございます。
0:53:17	あと、ちょっと申請されるときに、
0:53:22	こちらの認識なんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:25	一応使用の目的とか方法は変わらないんだけど、
0:53:31	処理水っていうのを聞いたんだけど、変更の理由、なぜ申請者の方 変更の
0:53:38	補正、変更の内容とか理由とかのところに、
0:53:42	一応その他各種状況を、
0:53:44	設備等による処理水をちゃんと分析するので、追加しますというような ことは書かれるものかなと思ってますけど、その認識でいいですか。
0:53:56	原子力機構黒線です。
0:53:58	はい。変更の理由には、今お話ありました。
0:54:02	A L P S 処理水の分析というキーワードを入れた上で申請を予定してお ります。
0:54:07	はい。
0:54:08	わかりました。
0:54:15	あ、規制庁高橋です。藤細野さん聞こえますか。
0:54:27	細野さんを見てたら、お願いします。はい、わかりました。質問一通り 出たので細野さんか何かありましたらお願いします。
0:54:37	僕、特にありません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:39	わかりましたありがとうございます。はい。
0:54:43	あ、規制庁だけはやめましょう。はい。
0:54:47	規制庁高橋です。こちらからのご質問以上となりますが、機構さんの方から何かありますか。
0:54:57	はいこちら、原子力機構石野です。先ほどの1F 汚染水の
0:55:06	許可の日付なんですけども、ちょっと
0:55:09	調べたんですけどもちょっとなかなか出てこないのでもっと追って連絡ありましたる形でよろしいでしょうか。申請後、申請後に面談する機会もあると思うのでその時でも、口頭で、
0:55:23	教えていただくなりすれば、
0:55:26	資料を落としてもいいかもしれないんですけどその処理水っていうのは、もう位置付けでもう許可を終えているものですかという説明を入れてもらえれば十分確認が、
0:55:37	金融書記高野椎名です。
0:55:41	ありがとうございます
0:55:43	そのように反映していきたいと思います。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:50	規制庁タカハシ説、ありがとうございました。他に何かございますでしょうか。
0:55:59	特にないようでしたら、じゃあこれで面談のほうを終わらせていただきますが、よろしいでしょうか。
0:56:06	はい。こちら原子力機構のシイナで他に質問等は
0:56:11	ございません。以上です。
0:56:13	規制庁タカハシ先生ありがとうございました。それでも本日の面談はこれで終わりとさせていただきます。どうもありがとうございました。
0:56:23	ありがとうございました。ありがとうございました。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。